

# 肥前鹿島駅周辺整備 駅前広場実施設計等業務委託 仕様書

## 1. 総則

本仕様書は、「肥前鹿島駅周辺整備 駅前広場周辺実施設計等業務委託」（以下、本業務という。）に適用する。本業務の履行にあたっては、本仕様書によるほか、「設計・調査・測量業務共通仕様書」（令和6年10月佐賀県 県土整備部、農林水産部及び地域交流部）、「土木工事等共通仕様書 公園緑地共通仕様書 港湾・漁港共通仕様書」（令和4年7月佐賀県 県土整備部、農林水産部及び地域交流部）、「佐賀県建築設計業務委託 共通仕様書」（平成22年4月（令和7年4月一部改訂）佐賀県建築住宅課）、土木学会、日本道路協会、日本建築学会等の各種仕様書、及び都市計画法、道路法、建築基準法及び関連法令に基づき業務を行うものとする。

## 2. 業務目的

業務目的は、肥前鹿島駅周辺整備駅前広場実施設計等業務候補者選定公募型プロポーザル実施要領に記載のとおり。また、参考となる経過等について下記に示す。

### 【これまでの計画経緯】

令和3年度 JR 肥前鹿島駅周辺整備全体構想／鹿島市 ※1

令和4年度 JR 肥前鹿島駅周辺整備基本計画／鹿島市 ※2

令和5年度 デザインプロデュース業務（第1期）（主にエリア空間デザイン）／佐賀県 ※3

令和6年度～7年度 デザインプロデュース（第2期）（主に駅舎実施設計）／佐賀県

令和6年度～7年度 肥前鹿島駅周辺整備駅前広場等基本設計／鹿島市

※1 <https://www.city.saga-kashima.lg.jp/main/24052.html>

※2 <https://www.city.saga-kashima.lg.jp/main/26305.html>

※3 [https://www.city.saga-kashima.lg.jp/site\\_files/file/toshikeikaku/1\\_エリアビジョン\\_231214-cleaned.pdf](https://www.city.saga-kashima.lg.jp/site_files/file/toshikeikaku/1_エリアビジョン_231214-cleaned.pdf)

### 【関連事項の経緯】

令和6年度 駅前広場及び周辺道路の都市計画決定／佐賀県

令和6年度 その他の交通施設（交通広場）の都市計画決定／鹿島市 ※4

※4 <https://www.city.saga-kashima.lg.jp/main/34401.html>

（注）上記の駅前広場、交通広場は都市計画法上の呼称である。本仕様書においては、以降、「駅前広場」を「ロータリー」、「交通広場」を「駅前広場」と称す。

令和7年度 肥前鹿島駅周辺区域の用途地域変更（予定）／鹿島市

## 3. 市と佐賀県の業務分担

エリアプロデュース （デザイン監修） （県）	整備箇所	基本設計	実施設計	整備
	駅舎	県	県	県
	ロータリー/周辺道路	県	県	県・市
	駅前広場等	市	市	市

本業務

#### 4. 業務対象地域

##### 設計対象

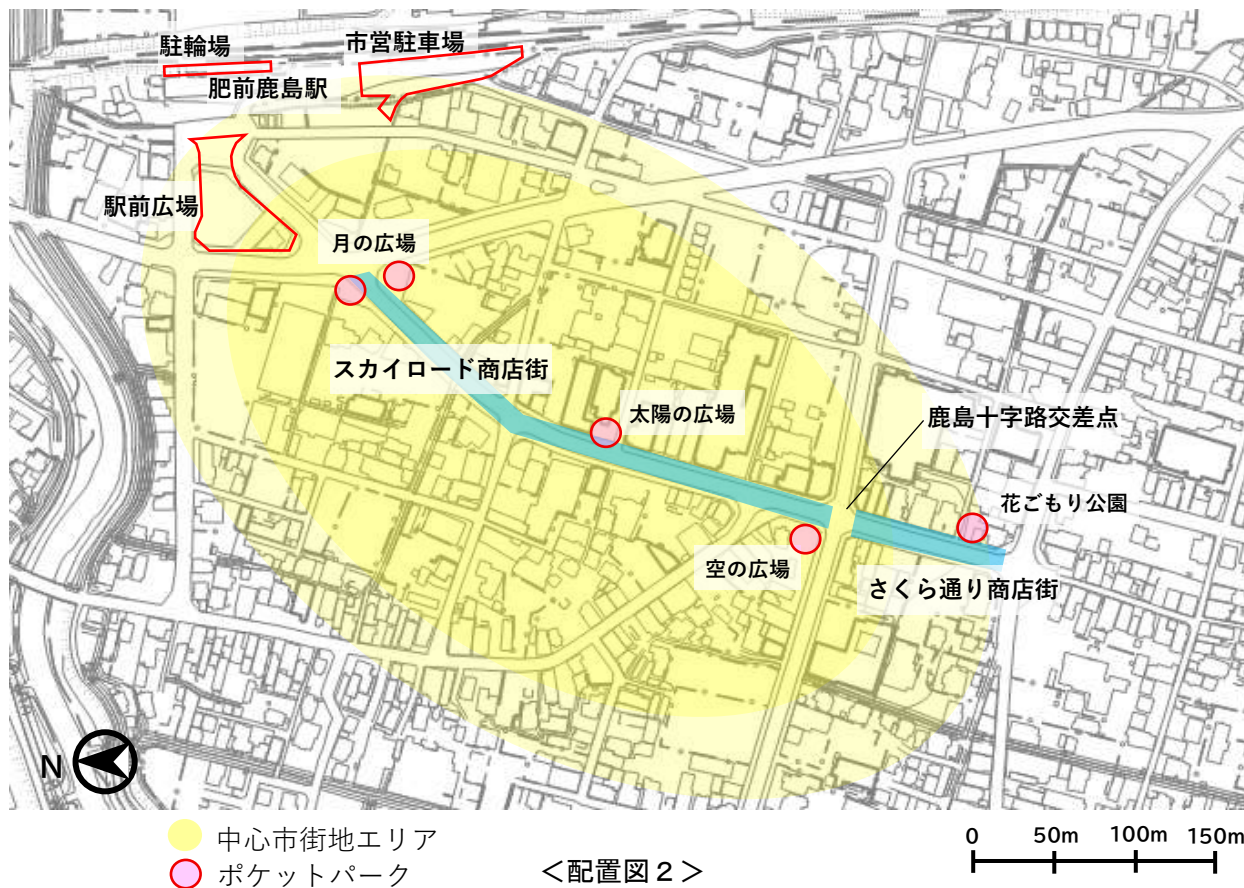
駅前エリア：駅前広場及び市営駐車場、駐輪場（配置図1のとおり）

中心市街地：ポケットパーク（配置図2のとおり）

（要件整理、社会実験協議などが必要に応じ駅舎や中心市街地を含めた検討、協議も発生する）



<配置図1>



<配置図2>

## 5. 整備スケジュール

	主体	令和 8 年度	令和 9 年度	令和 10 年度	令和 11 年度
新駅舎	県	整備	整備～完成		
復原駅舎	県			整備～完成	
ロータリー/周辺道路	県		整備	整備	整備～完成
	市				整備～完成
駐車場	市		整備～完成		
駐輪場	市			整備～完成	
駅前広場	市				整備～完成
ポケットパーク前半	市		整備～完成		
ポケットパーク後半	市			整備～完成	

## 6. 業務期間

契約日から令和 9 年 9 月 30 日まで

## 7. 業務上の条件等

### (1) 契約変更

本業務において、数量に変更が生じた場合は受託者委託者協議のうえ設計変更を行うものとする。但し、軽微な数量の変更については対象としないものとする。

### (2) デザイン監修

本業務実施に際し、地域の目指す方向性やデザインプロデュース業務受託者の示すエリアデザインを理解し業務にあたりとともに、実施設計内容についてはデザイン監修を受け調整を行うものとする。ただし、本設計内容の決定権は鹿島市にあるため、調整内容は随時共有すること。

なお、デザイン監修の対象は、駅前広場、駐車場、駐輪場、まちなか回遊誘導サインとする。

デザイン監修業務との関係詳細は、別紙 1 参照のこと。

### (3) 他業務との整合

本事業では、県主体事業も同時に実施している。肥前鹿島駅周辺整備に関する関連事業と緊密な連携・情報共有を図り設計内容の整合を図るものとする。

## 8. 業務項目

### (1) 駅前広場等の実施設計精度向上のための現地検証等

### (2) 駅前広場等の実施設計図書（図面・数量表・設計書等）の作成

### (3) デザインプロデュース業務受託者との調整会議の実施

### (4) 打合せ協議・照査・報告書作成

（本業務の見積項目は、見積項目書参照とする。括弧内数字は業務項目と一致する。）

## 9. 業務内容

上記 8. 業務項目（１）～（４）の内容を以下に具体的に示す。

### （１）駅前広場等の実施設計精度向上のための現地検証等

#### ①駅前広場実施設計のための現地検証

基本設計段階で、駅前広場の活用シーン等を検討し、様々な活動が可能な形で基本設計図面を作成した。実施設計では、「ひろばのたね」※５での市民の自由な活動をモニタリングし、場合によっては基本設計時に想定された活動を「ひろばのたね」を利用して実際に行い、その結果を実施設計に反映する。これにより実施設計の効果や精度向上はもとより、検証活動を通して周辺住民等に示すことで合意形成の一助となることも目的とする。

具体的には、下記表の内容を行うこととする。

※５ <https://www.city.saga-kashima.lg.jp/main/36461.html>

No	実施内容	詳細
1	「ひろばのたね」 活用モニタリング	令和 7 年 8 月に駅前広場予定地にオープンした仮設広場「ひろばのたね」において、市民主体・行政主体のイベントが月 1 回程度実施されている。市でモニタリングを行い、利用状況や課題点を整理したものを設計者に提示する。設計者はその内容を精査し実施設計に反映する。
2	「ひろばのたね」 活用社会実験	基本設計時の想定活用シーンのうち実施設計に反映するために必要な情報がモニタリングで得られなかったものに関し、活動を実験的に実施し、また日常利用のモニタリングにより、下記情報を収集する。試行回数は No1 の状況により不確定であるが、現時点では 2 回を想定する。 ＜収集する基礎情報＞ ・アクティビティの種類や量の把握、年代・性別等の利用者属性（滞留空間の設え検討のため） ・歩行者動線（滞留空間と歩行者等動線の干渉有無） ・イベント時に必要な設備、環境 また、運営や維持管理に必要な情報（利用上のルール、貸出しが望ましい物品等）があれば、広場運営者への提示向けにとりまとめる。実施設計に必要な事項があれば、広場運営者と協議する。広場運営者が決定していない場合は、県・市と協議する。
	備考	・イベント実験を行う場合は、設計者は市と協力して主催者を決定する。実施当日は現地にて状況を観察することとする。実験に必要な主催者への経費、物品等の経費は、別途とする。 ・実施設計の検討に必要な場合、什器・備品等の試行的提案を行うことができる。これら設置に関する経費は別途とする。 ・広場運営者が決定している場合は、広場運営者と共に実験内容を検討する。

## ②駅前広場から中心市街地へ誘導するための現地検証

駅舎や駅前広場などの整備による駅周辺の賑わいのみならず、中心市街地へも人の流れが波及することが望まれる。かつ、「歩きたくなる」仕掛けや施策も必要となる。中心市街地に点在するポケットパークを活用し、どのような設えであったらよいか、また中心市街地の各所を歩きたくなるような案内サイン等についても検討する。

No	実施内容	詳細
1	既存ポケットパーク改修内容検討	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中心市街地（まちなか）に点在する各ポケットパークの場所性および現状の設え、現状（日常）の使われ方を現地調査により把握する。</li> <li>・ポケットパークの管理者または定期的に利用している活用主体に対しヒアリングし、各ポケットパークの設えを検討する。日常の維持管理を地元主体で行える可能性を探る。</li> <li>・ヒアリング等の結果をもとに各ポケットパークに性格付けを行い、それぞれのポケットパークで自由な活動が出来るような設えとする（駅前広場含めまち全体として巡りたくなるような、又は利用できるような構成を目指す）。</li> <li>・必要に応じ、現地検証（イベント実験等）を通して検討した内容が実現可能か検証する。</li> </ul>
2	まちなか回遊を誘導するサイン等の検討	<ul style="list-style-type: none"> <li>・駅前～まちなかにある既存サイン・案内看板等の現状を把握する。</li> <li>・既存サインの今後の取り扱いについて、市にて関係者（設置者等）にヒアリングを行い、設計者へ提示する。</li> <li>・駅前広場からまちなかへ誘導し、更にはまちなかを回遊したくなるようなサインを検討する。（設置場所、表示内容）</li> <li>・「ひろばのたね」を使った市又は市民主催イベント時など来訪者が多いタイミングに回遊行動の追跡調査を行う。例えば、まちなか回遊を促すチラシ（飲食店マップ/歴史文化分布マップ/まちやどマップ/公園等休憩所マップなど目的地毎のページが綴じられた冊子等）を配布し、ヒアリングを行うなどして、必要なサインの表示内容について整理する。</li> </ul>
	備考	<ul style="list-style-type: none"> <li>・デザインプロデュース業務において、駅周辺のサインデザインを検討している。駅周辺サインとまちなかサインによって、回遊の相乗効果が得られるよう、デザイン監修者と共にサイン内容を検討する。</li> <li>・現状の、又は求められる回遊手段や目的地などについて、駅舎運営者や観光案内所とも協議し、ニーズを把握する。</li> <li>・まちなか回遊誘導サインはデジタルサイネージを基本とする。必要があれば固定サインの併用も検討する。</li> <li>・サインのデザイン作成は、デジタルサイネージのメーカー等にて別途実施することとする。本業務においては、サイン設置の目的、設置場所、表示内容の設定を行い、メーカー等より見積取得を行う（3社程度）。</li> </ul>

## (2) 駅前広場等実施設計図書の作成

- ・本業務で設計する機能や規模は、「肥前鹿島駅周辺整備 駅前広場等基本設計業務」成果に基づくものとする。
- ・デザインプロデュース業務受託者によるデザイン監修を受け調整を行うものとする。

### ① 駅前広場（新設）

前述の「(1) 駅前広場等の実施設計精度向上のための現地検証等」結果と調整を図るものとする。主要な作成資料は以下のとおりとする。

駅前広場規模：A＝約 2,400 m<sup>2</sup>

名称	内容
駅前広場図面	平面図、面積表、縦横断図、仕上表、植栽種別及び配置、諸構造図、給排水設備図、電気設備図、照度分布図、弱電設備図（音響、wifi、防犯カメラ）、諸施設詳細図（平面図には、イベント、休憩、歩行、水遊び場、車両乗入れ等のスペースを明示する。樹木の樹種や配置は、生育後の植栽の状況（剪定等のメンテナンス）を踏まえた設計とする。）
ストリートファニチャー等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・外灯・手すり・ベンチ・ステージ・まちなか回遊誘導サイン等の固定物</li> <li>・イベント利用に必要な諸設備（電源、給排水、音響設備等）</li> <li>・テーブル・椅子等可動式ファニチャー（天候に応じた利用）</li> <li>・備品収納</li> <li>・広場設置サイン（駅機能等の周辺施設案内、押しチャリ表示等）</li> <li>・まちなか回遊誘導サイン</li> </ul>
パース	
工事特記仕様書	
工事費設計書	数量表、工事費積算書、参考見積（3社～5社程度）
照査報告書	基本情報や敷地情報の把握と設計計画の適正照査、設計方法や設計手法の妥当性の照査、成果品の内容の適正照査

- 設計範囲は、都市計画決定した交通広場の範囲を基本とするが、交通広場に接する道路（歩道）や駅舎外構のデザインとの調整を図ること。
- 美観の創造（花やガーデンの設え）及びそれら含めた植栽維持管理に関し、広場管理者又は県・市と協議し仕様を決定すること。
- バスシェルター（別途業務）について、広場内での役割を整理する。
- 広場に水遊び場を設けるが、地下水は使用せず水道水を用いたものとする。
- 駅前広場範囲内に、Wifi 設置用ポールを計画すること。（Wifi 設備設置高さは約 6m とする）

## ② 肥前鹿島駅市営駐車場（改修）

主な作成資料は下記のとおりとする。

市営駐車場規模：A＝約 2,100 m<sup>2</sup>

名称	内容
駐車場図面	平面図、断面図、諸構造図、諸設備図、照明設備図、排水設備図、満空表示板、精算機等、料金等の案内看板、防犯カメラ、出入口スロープ（舗装）※
駐車設備図	ゲート設置図又はフラップ設置図
パース	
工事特記仕様書	
工事費設計書	数量表、工事費積算書、参考見積（3社～5社程度）
照査報告書	基本情報や敷地情報の把握と設計計画の適正照査、設計方法や設計手法の妥当性の照査、成果品の内容の適正照査

※別途業務にて駐車場入口（スロープ）部分の解体、付け替えに関する設計及び工事を行うため、その業務と調整を行うものとする。ただし、スロープ舗装についてのみ、市で整備するため本設計業務の対象とする。

## ③ ポケットパーク（改修）

後述する「（2）駅前広場等における管理運営方法検討・利活用社会実験」結果と調整を図るものとする。主な作成資料は下記の通りとする。

ポケットパーク規模：A＝約 1,140 m<sup>2</sup>

名称	特徴	内容
月の広場改修図 A＝約 240 m <sup>2</sup> A＝約 160 m <sup>2</sup>	駅前広場に最も近く連携した活用が可能な広場。道路を挟んで南北にある。	利活用を想定した居心地のよい場所、歩いて楽しいまちとなる要素となりうる場所として設計する。なお、各ポケットパークの場所性に応じた設計を行うものとする。  （必要施設等） ・まちなか回遊誘導サイン ・ベンチ、屋根等の休憩施設 ・電源、給排水、照明（改修） ・音響設備 ※全てのポケットパークに上記全てを備える必要は無い。検討結果によって設計内容を決定する。 ※不要施設は撤去して構わない。
太陽の広場改修図 A＝約 140 m <sup>2</sup>	スカイロード商店街の中間に位置する。	
空の広場改修図 A＝約 380 m <sup>2</sup>	スカイロードとさくら通りの中間、十字路交差点に面した重要な位置。鹿島おどりやライトアップイベントのメイン会場にもなっている。	
花ごもり公園改修図 A＝約 220 m <sup>2</sup>	さくら通り商店街に面するが少し奥まった落ち着いた場所。	

パース	
工事特記仕様書	
工事費設計書	数量表、工事費積算書、参考見積（3社～5社程度）
照査報告書	基本情報や敷地情報の把握と設計計画の適正照査、設計方法や設計手法の妥当性の照査、成果品の内容の適正照査

#### ④ 駐輪場（新設）

規模：A=271.04 m<sup>2</sup>、平置き式、建築物の類型は「第一号第1類」を想定

名称	内容
駐輪場図面	必要図面等は別紙2参照、防犯カメラ
確認申請図書	
パース	上記内容が分かるもの
工事費設計書	工事費積算書、数量調書、参考見積（3社）、見積比較表

- 駐輪場は、広場で使用する貸出用物品倉庫も兼用する。
- 建築確認申請も本業務で実施する。印紙代は別途とする。
- 省エネ適判は不要とする。（駐輪場・倉庫は省エネ適判の対象外）
- 構造適判は必要とし、本業務で手続きを行うものとする。（基本設計通りの計画の場合は不要である可能性が高いが、実施するものとして計上する。要否に応じて業務料を清算する。）
- 建築確認申請に必要なボーリング調査結果は、近隣地の調査結果で代用する。

#### ⑤ 共通事項

各施設の工事費は、下記の金額を超えない範囲とすること。実施設計及び積算の結果、下記金額を超過する場合は、VE／CD提案を行い予算額に収まる提案を行うものとする。工事時期は「5. 整備スケジュール」に示す通りであるため、現在価格の積算を行った上で、昨今の物価上昇率を見込み、工事時期に適した想定額を算出するものとする。また、その過程が分かる一覧表も作成する。

- ・駅前広場 2.5 億円
- ・市営駐車場 6,000 万円
- ・ポケットパーク 3,500 万円
- ・駐輪場 8,600 万円

なお、この工事費は、提案を行うための目安として提示したものであり、将来の工事予算額を確約するものではない。



### (3) デザインプロデュース業務受託者との調整会議の実施

駅前広場・駐車場・駐輪場の実施設計に関し、実施設計の方針確認、実施設計の中間及び完成時期に打ち合せなどにより、エリアデザインとの調整を図る。下記の会議参加者に対し、メール等での確認も行うが、会議開催は、下記を想定する。

項目	内容
実施回数	3回（うち1回は対面、2回はweb会議を想定）
会議参加者	佐賀県、鹿島市、デザインプロデュース業務受託者
実施業務	会議に必要な資料の作成、会議での内容説明、議事録作成

まちなか回遊誘導サインについては、上記会議の議題に含めるほか、必要なタイミングで随時内容確認や相談等を行うものとする。

### (4) 打合せ協議・照査・報告書作成

上記の業務において打合せ協議、照査、報告書作成を行う。

## 10. 旅費

以下の現地（鹿島市内）打ち合わせを想定する。技術者種別は、管理技術者、照査技術者、土木設計技術者、造園設計技術者、建築設計技術者、利活用担当技術者（専任／兼任についてはプロポーザル実施要領に記載の通り）を配置するが、各会議等において、下表の人数を想定し旅費を計上すること。この人数を超えることは妨げないが、web併用も可能なため旅費の加算はしない。ただし、下表の回数以上の現地打ち合わせの必要が生じた場合は、協議により変更する。また、同日開催などにより下表の回数未満であった場合は実績に応じて精算する。出発地は、各技術者の所在地とする。出発地に応じ宿泊費も計上し、実績に応じて増減精算を行う。

会議等名称	回数	人数	人数内訳（例）	計
業務打ち合わせ（初回）	1回	2人	管理技術者ほか	2往復
ポケットパーク現地調査	1回	4人	管理技術者、利活用担当技術者、造園又は土木設計技術者、建築設計技術者	4往復
ポケットパークヒアリング	1回	3人	管理技術者、利活用担当技術者、造園又は土木設計技術者	3往復
サイン検討用現地調査 業務打ち合わせ（中間1）	1回	2人	管理技術者、利活用担当技術者	2往復
駅前広場実施設計に向けた現地検証（社会実験） サイン検討用社会実験（追跡調査及びヒアリング）	3回	2人	管理技術者、利活用担当技術者	6往復
ポケットパークイベント調査	1回	2人	管理技術者ほか	2往復
業務打ち合わせ（中間2） デザインプロデュース業務受託者との打ち合わせ	1回	4人	管理技術者、利活用担当技術者、造園又は土木設計技術者、建築設計技術者	4往復

業務打ち合わせ（中間３）	１回	２人	管理技術者ほか	２往復
先進地視察	２回	２人	管理技術者ほか	４往復
建築確認申請手続き	２回	１人	建築設計技術者ほか	２往復
業務打ち合わせ（最終）	１回	２人	管理技術者ほか	２往復
合計	１５回			３３往復

➤業務体制により兼任がある場合は、対応した人数に変更すること。

➤web のみでの打ち合わせも想定しているため、現地打ち合わせ回数は最小限の設定としている。

## １１．成果物

成果物は以下のとおりとし、紙媒体及び電子データで２部提出すること。

- (１) ひろばのたね・ポケットパークの現地検証結果
- (２) まちなか回遊誘導サイン検討及び調査結果
- (３) 実施設計図書
  - ・実施設計図面（駅前広場、駐車場、駐輪場、ポケットパーク）  
（まちなか回遊誘導サイン図面含む（配置図・イメージ図・まちなか誘導コンセプト））
  - ・積算資料（数量表、工事費内訳書、参考見積書、見積比較表）
  - ・パース各種
- (４) 協議記録資料各種
- (５) 業務打合せ簿の作成・整理

## １２．参考図書等

以下の参考図書等は、提案者に個別に提示する。

- (１) 駅前広場等基本設計成果物（基本設計図及び利活用計画書）
- (２) ポケットパーク現状図
- (３) 「ひろばのたね」活用状況写真

以上

## 肥前鹿島駅周辺整備事業 駅前広場周辺実施設計等業務委託 デザイン監修業務と受託者業務との関係について

本プロジェクトは佐賀県と鹿島市の共同事業として進めている。経過は以下の通り。

R3 JR 肥前鹿島駅周辺整備全体構想／鹿島市

R4 JR 肥前鹿島駅周辺整備基本計画／鹿島市

R5 デザインプロデュース業務（第1期）（主にエリア空間デザイン）／佐賀県

R6～R7 デザインプロデュース業務（第2期）（主に駅舎実施設計）／佐賀県

R6～R7 肥前鹿島駅周辺整備駅前広場等基本設計／鹿島市

R8～R9 肥前鹿島駅周辺整備事業駅前広場周辺実施設計等業務委託／鹿島市

以降、駅前広場等実施設計業務に関し、佐賀県、鹿島市ほか関係者の分担や関係性、進め方について明記する。

### 1 佐賀県と鹿島市の役割分担

- ・デザイン監修：佐賀県
- ・実施設計：鹿島市

### 2 事業者の役割分担

- ・デザイン監修者：デザインプロデュース実施者（県委託事業者）
- ・実施設計者：本プロポーザル受託者（市委託事業者）

### 3 デザイン監修の役割

デザイン監修者は、デザインプロデュース業務において定めたプロジェクトの目標・デザイン・ビジョンの統一性やクオリティが維持される又は適切に反映されることを確保する役割を担う。

### 4 前段階の計画等との関係性

- ・デザインプロデュースは、全体構想及び基本計画の内容をベースとしている。
  - ・基本設計は、デザインプロデュースの内容をベースとしている。
  - ・実施設計は、デザインプロデュース及び基本設計の内容をベースとする。
- そのうえで、現地検証の成果等も踏まえ、実施設計を行うものとする。

### 5 デザイン監修者への相談等

実施設計受託者は、前述を踏まえ実施設計を行う。なお、次のタイミングでデザイン監修者に対し内容確認等を行うこと。

- ・現地検証の結果、基本設計からの変更等が望ましい内容が発生した場合
- ・詳細図や仕様検討において協議相談が必要な場合
- ・コスト削減のため仕様変更等が必要な場合
- ・その他、鹿島市または佐賀県が求める場合（実施設計の中間確認等）

以上

## 建築設計における成果物及び提出部数

## (1) 実施設計成果物

(注) 該当しないものは省略する

		成果物	縮尺	部数	適用
建築 (総合)	一般 業務	○ 建築物概要書		1部	
		○ 仕様書		〃	
		○ 仕上表		〃	
		○ 面積表及び求積図		〃	
		○ 付近見取図		〃	
		○ 配置図		〃	敷地のレベルを記入
		○ 平面図 (各階)	1/100・1/200	〃	
		○ 断面図	1/50～1/200	〃	
		○ 立面図 (各面)	1/100・1/200	〃	
		○ 矩計図 (主要構造部)	1/20・1/30	〃	立面、階数が異なる場合はその各々
		○ 展開図	1/30・1/50	〃	原則各室、各面とし仕上明記
		○ 伏図	1/100	〃	床、天井、屋根 (各階)
		○ 平面詳細図	1/20～1/50	〃	
		○ 部分詳細図	1/20・1/30	〃	造付家具、その他各部必要な箇所
		○ 階段詳細図	1/20・1/30	〃	各階段共
		○ 建具表	1/30・1/50	〃	建具キープラン (平面兼用も可)、寸法、材質、ガラス等
		○ その他リスト		〃	家具類
		○ 外構工事詳細図		〃	各部配置、排水、舗装等詳細図
		○ 工事費概算書		〃	
		○ 各種計算書		〃	
		○ 計画通知申請資料		3部	
		○ 関係法令申請資料		適宜	
		○ 設計内容説明資料 (簡易な透視図、日影図、各種技術資料等)		1部	
		○ 各種技術資料等		〃	
	追加 業務	○ 建築工事積算数量算出書		1部	
		○ 単価作成資料		〃	
		○ 見積書及び見積検討資料		〃	
		○ 設計内訳書作成			
		○ 数量算出チェックリスト		〃	H28年度 (国土交通省大臣官房官庁営繕部)
		○ 積算数量調書チェックリスト		〃	H28年度 (国土交通省大臣官房官庁営繕部)
		○ 数量チェックシート		〃	H28年度 (国土交通省大臣官房官庁営繕部)
建築 (構造)	一般 業務	○ 仕様書		1部	
		○ 伏図 (各階)	1/100	〃	基礎伏図、X・Y方向明記、杭打ちの場合は杭伏図
		○ 基礎配筋図	1/20～1/50	〃	
		○ 軸組図	1/100・1/200	〃	
		○ 梁貫通伏図	1/100・1/200	〃	スリーブ径、貫通位置
		○ 柱、梁断面リスト	1/20～1/50	〃	柱にはX・Y方向明記
		○ 架構図	1/20～1/50	〃	
		○ その他配筋図	1/20～1/50	〃	床、壁、バラベット、その他配筋
		○ 配筋基準図		〃	
		○ 鉄骨軸組図	1/100・1/200	〃	通柱、梁記号
		○ 鉄骨架構詳細図	1/20・1/30	〃	通柱、梁記号、鉄骨芯、溶接記号、ボルト種別等
		○ 鉄骨断面リスト		〃	柱にはX・Y方向明記
		○ 鉄骨ジョイント詳細図	1/20・1/30	〃	
		○ 鉄骨柱、梁詳細図		〃	溶接記号、ボルト種別等
		○ 鉄骨梁貫通伏図	1/100・1/200	〃	スリーブ径、貫通位置
		○ 構造計算書		〃	
		○ 工事費概要書		〃	
		○ 計画通知申請資料		3部	
		○ 関係法令申請資料		適宜	
		○ 各種技術資料等		1部	
	追加 業務	○ 建築工事積算数量算出書		1部	
		○ 単価作成資料		〃	
		○ 見積書及び見積検討資料		〃	
		○ 設計内訳書作成			
		○ 数量算出チェックリスト		〃	H28年度 (国土交通省大臣官房官庁営繕部)
		○ 積算数量調書チェックリスト		〃	H28年度 (国土交通省大臣官房官庁営繕部)
		○ 数量チェックシート		〃	H28年度 (国土交通省大臣官房官庁営繕部)
電気 設備	一般 業務	○ 仕様書		1部	
		○ 付近見取図		〃	
		○ 配置図		〃	
		○ 受変電設備図	1/100	〃	主要機器配置姿図、盤面配置ビット図等
		○ 非常電源設備図	1/100	〃	
		○ 幹線系統図	1/100	〃	幹線及び盤間

		<input type="radio"/>	各結線図	1/100	〃	単線結線図、展開結線図（制御系統）	
		<input type="radio"/>	動力設備平面図（各階）	1/100	〃	配線、配管、配置等	
		<input type="radio"/>	動力設備系統図	1/100	〃	同上	
		<input type="radio"/>	弱電設備平面図（各階）	1/100	〃	放送、電話、インターホン、共聴、防災等	
		<input type="radio"/>	弱電設備系統図	1/100	〃	同上	
		<input type="radio"/>	電灯、コンセント設備平面図（各階）	1/100	〃	配線、配管、配置等	
		<input type="radio"/>	通信・情報設備平面図（各階）	1/100	〃		
		<input type="radio"/>	通信・情報設備系統図	1/100	〃		
		<input type="radio"/>	火報設備平面図（各階）	1/100	〃		
		<input type="radio"/>	火報設備系統図	1/100	〃		
		<input type="radio"/>	照明器具姿図	1/20	〃		
		<input type="radio"/>	屋外設備図	1/100	〃	配線、配管、架設、装柱、布設ビット、ハンドホール等	
			工事費概要書		〃		
		<input type="radio"/>	各種計算書		〃		
		<input type="radio"/>	計画通知申請資料		3部		
		<input type="radio"/>	関係法令申請資料		適宜		
		<input type="radio"/>	各種技術資料等		1部		
		追加業務	<input type="radio"/>	電気設備工事積算数量算出書		1部	
	<input type="radio"/>		単価作成資料		〃		
	<input type="radio"/>		見積書及び見積検討資料		〃		
	<input type="radio"/>		設計内訳書作成				
	<input type="radio"/>		数量算出チェックリスト		〃	H28年度(国土交通省大臣官房官庁営繕部)	
	<input type="radio"/>		積算数量調書チェックリスト		〃	H28年度(国土交通省大臣官房官庁営繕部)	
	給排水衛生設備	一般業務	<input type="radio"/>	仕様書		1部	
			<input type="radio"/>	付近見取図		〃	
			<input type="radio"/>	配置図		〃	屋外設備施設、幹線配管図
			<input type="radio"/>	給排水衛生設備平面図（各階）	1/100	〃	
			<input type="radio"/>	給排水衛生設備系統図	1/100	〃	
			<input type="radio"/>	消火設備平面図（各階）	1/100	〃	給排水衛生設備平面図と共通図面可
			<input type="radio"/>	消火設備系統図	1/100	〃	給排水衛生設備系統図と共通図面可
<input type="radio"/>			ガス設備平面図（各階）	1/100	〃	給排水衛生設備平面図と共通図面可	
<input type="radio"/>			ガス設備系統図	1/100	〃	給排水衛生設備系統図と共通図面可	
<input type="radio"/>			排水処理設備図	1/100	〃		
<input type="radio"/>			その他設置設備設計図	1/100	〃		
<input type="radio"/>			屋外設備図	1/100	〃		
<input type="radio"/>			部分詳細図	1/30・1/50	〃	便所、機械室、水槽類、その他機器廻り配管	
<input type="radio"/>			機械・器具表		〃	給油ボイラー、ポンプ類、衛生器具類等	
<input type="radio"/>			汚水・排水樹表		〃	排水勾配、規格寸法等	
			工事費概要書		〃		
<input type="radio"/>			各種計算書		〃		
<input type="radio"/>			計画通知申請資料		3部		
<input type="radio"/>			関係法令申請資料		適宜		
<input type="radio"/>			各種技術資料等		1部		
追加業務	<input type="radio"/>		給排水衛生設備工事積算数量算出書		1部		
	<input type="radio"/>		単価作成資料		〃		
	<input type="radio"/>		見積書及び見積検討資料		〃		
	<input type="radio"/>		設計内訳書作成				
	<input type="radio"/>		数量算出チェックリスト		〃	H28年度(国土交通省大臣官房官庁営繕部)	
	<input type="radio"/>		積算数量調書チェックリスト		〃	H28年度(国土交通省大臣官房官庁営繕部)	
空調換気設備	一般業務	<input type="radio"/>	仕様書		1部		
		<input type="radio"/>	付近見取図		〃		
		<input type="radio"/>	配置図		〃	屋外設備施設、幹線配管図	
		<input type="radio"/>	空調設備平面図（各階）	1/100	〃	冷温水管、ダクト、自動制御	
		<input type="radio"/>	空調設備系統図	1/100	〃	同上	
		<input type="radio"/>	換気設備平面図（各階）	1/100	〃		
		<input type="radio"/>	換気設備系統図	1/100	〃		
		<input type="radio"/>	その他設置設備設計図	1/100	〃	機械室等	
		<input type="radio"/>	部分詳細図	1/30・1/50	〃	機械室、機器廻り配管	
		<input type="radio"/>	屋外設備図	1/100	〃		
		<input type="radio"/>	2次側電気配線図	1/100	〃	配管配線、制御回路、盤内結線等	
		<input type="radio"/>	機械器具表		〃		
			工事費概要書		〃		
		<input type="radio"/>	各種計算書		〃		
		<input type="radio"/>	計画通知申請資料		3部		
		<input type="radio"/>	関係法令申請資料		適宜		
		<input type="radio"/>	各種技術資料等		1部		
	追	<input type="radio"/>	空調換気設備工事積算数量算出書		1部		

昇 降 機 等 設 備	加 業 務	<input type="radio"/>	単価作成資料		〃	
		<input type="radio"/>	見積書及び見積検討資料		〃	
		<input type="radio"/>	設計内訳書作成			
		<input type="radio"/>	数量算出チェックリスト		〃	H28年度(国土交通省大臣官房官庁営繕部)
		<input type="radio"/>	積算数量調書チェックリスト		〃	H28年度(国土交通省大臣官房官庁営繕部)
		<input type="radio"/>				
	一 般 業 務	<input type="radio"/>	仕様書		1部	
		<input type="radio"/>	付近見取図		〃	
		<input type="radio"/>	配置図		〃	
		<input type="radio"/>	昇降機等平面図	1/100	〃	
		<input type="radio"/>	昇降機等断面図	1/100	〃	
		<input type="radio"/>	部分詳細図	1/30・1/50	〃	
		<input type="radio"/>	工事費概算書		〃	
		<input type="radio"/>	各種計算書		〃	
		<input type="radio"/>	計画通知申請資料		3部	
		<input type="radio"/>	関係法令申請資料		適宜	
		<input type="radio"/>	各種技術資料等		1部	
		<input type="radio"/>				
		<input type="radio"/>				
	追 加 業 務	<input type="radio"/>	昇降機等設備工事積算数量算出書		1部	
		<input type="radio"/>	単価作成資料		〃	
		<input type="radio"/>	見積書及び見積検討資料		〃	
		<input type="radio"/>	設計内訳書作成			
		<input type="radio"/>	数量算出チェックリスト		〃	H28年度(国土交通省大臣官房官庁営繕部)
		<input type="radio"/>	積算数量調書チェックリスト		〃	H28年度(国土交通省大臣官房官庁営繕部)

(2) その他の成果物

<input type="radio"/>	打合せ記録簿	1部
<input type="radio"/>	電子納品CD	1部
<input type="radio"/>	入札公告用PDFデータ	※規格、数量等については監督員と協議
<input type="radio"/>	設計原図	※規格、数量等については監督員と協議
<input type="radio"/>	成果物設計図面	※規格、数量等については監督員と協議
<input type="radio"/>	公共建築設計者情報システム(PUBDIS)業務カルテ受領書の写し	

(3) その他

- ・ 設計図は、適宜追加してもよい。
- ・ 工事費概算書には、単価に関する資料（見積書、単価根拠等）を含むものとする。
- ・ 成果物は、監督員の指示により製本すること。